



## 2019年6月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年5月9日

上場会社名 株式会社 自重堂

上場取引所 東

コード番号 3597 URL <https://www.jichodo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 出原 正信

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役業務本部本部長 (氏名) 谷口 郁志

TEL 0847-51-8111

四半期報告書提出予定日 2019年5月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年6月期第3四半期の連結業績(2018年7月1日～2019年3月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年6月期第3四半期	13,501	13.9	1,817	6.6	2,002	7.8	1,372	5.5
2018年6月期第3四半期	11,857	2.3	1,945	1.1	1,856	32.7	1,301	34.8

(注) 包括利益 2019年6月期第3四半期 981百万円 ( 30.5%) 2018年6月期第3四半期 1,413百万円 ( 41.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年6月期第3四半期	475.99	
2018年6月期第3四半期	451.21	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年6月期第3四半期	37,687	31,362	83.2	10,878.16
2018年6月期	37,642	31,246	83.0	10,837.66

(参考) 自己資本 2019年6月期第3四半期 31,362百万円 2018年6月期 31,246百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年6月期		0.00		300.00	300.00
2019年6月期		0.00			
2019年6月期(予想)				300.00	300.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2019年6月期の連結業績予想(2018年7月1日～2019年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,500	6.6	3,000	3.3	3,000	5.2	2,050	7.9	711.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年6月期3Q	3,230,701 株	2018年6月期	3,230,701 株
期末自己株式数	2019年6月期3Q	347,623 株	2018年6月期	347,571 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年6月期3Q	2,883,096 株	2018年6月期3Q	2,883,383 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項につきましては、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、堅調な企業業績を背景として設備投資の増加や雇用・所得環境の改善等により国内景気は緩やかな回復基調にありましたが、2019年1月以降、景気回復の力強さを欠き、足踏み状態が見受けられます。加えて、長期化する米中貿易摩擦問題による世界経済の減速懸念や相次ぐ自然災害などの影響もあり、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。また、深刻な人手不足を理由とする物流費の上昇、段ボール等の紙、光熱費、そして、原材料価格も上昇しており、極めて厳しい経営環境が続いております。

このような状況のもと当社グループにおきましては、ワーキングウェア事業においては、前連結会計年度において商品の品切れが多発し、代理店・ユーザーの皆様にご迷惑をお掛けしたことから、当連結会計年度においては、「揃う自重堂の復活」を合言葉に在庫を積み増し、販売機会ロスの低減を図ってまいりました。更には、十分な水準に至った在庫を武器に、積極的な営業活動を行い、売上・利益の拡大に努力してまいりました。フットウェア分野、医療用白衣・介護ウェア分野においては、それぞれ販売力のある大手販売先との取組みを強化し、売上・市場シェアの拡大を図ってまいりました。メンズカジュアル事業においては、事業構造の転換が功を奏し、大手販売店との取組みが継続して拡大しており、売上・利益ともに順調に推移しました。

また、引き続き、広告宣伝活動を積極的に行い、主要ブランド「JICHODO (ジチョウドウ)」、次世代戦略ブランド「Jawin (ジャウイン)」、世界戦略ブランド「Z-DRAGON (ジードラゴン)」を中心にブランド知名度の向上に努め、売上・利益の拡大を図ってまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、市原隼人氏を「Z-DRAGON (ジードラゴン)」ブランドのイメージキャラクターに起用した効果もあり、ユニフォーム、フットウェアともに好調に売上を伸ばしていることや、メンズカジュアル事業も順調に売上を回復してきていること、及び前連結会計年度において子会社化した株式会社ライオン屋の業績が寄与したことなどにより、売上高は13,501百万円（前年同四半期比13.9%増）となりました。営業利益については、納期遅れのリカバリーのため、当社グループと海外工場間の資材や商品の輸送を従来の船便から航空便に切り替えたことによる費用が累計約240百万円程度かかったことや、物流費も増加したことなどにより、1,817百万円（前年同四半期比6.6%減）となりました。経常利益は、輸入取引に係る為替変動リスクをヘッジする目的で行っております為替予約取引に係る時価評価によるデリバティブ評価損が前年同四半期に比べ大きく減少したことなどにより2,002百万円（前年同四半期比7.8%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,372百万円（前年同四半期比5.5%増）となりました。

なお、当社グループは単一セグメントに該当するため、セグメント情報は記載しておりません。

### (2) 財政状態に関する説明

#### 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ45百万円増加し、37,687百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ140百万円増加し、27,352百万円となりました。これは主に、商品及び製品が4,821百万円、原材料及び貯蔵品が166百万円、流動資産その他が112百万円増加したことと、現金及び預金が3,898百万円、受取手形及び売掛金が1,064百万円減少したことなどによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ95百万円減少し、10,335百万円となりました。これは主に、土地が332百万円、関係会社出資金が131百万円、投資その他の資産その他が157百万円増加したことと、投資有価証券が555百万円、繰延税金資産が83百万円減少したことなどによるものであります。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ183百万円増加し、5,080百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が406百万円増加したことと、未払法人税等が161百万円減少したことなどによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ254百万円減少し、1,244百万円となりました。これは主に、繰延税金負債が209百万円減少したことなどによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ116百万円増加し、31,362百万円となりました。これは主に、利益剰余金が507百万円増加したことと、その他有価証券評価差額金が385百万円減少したことなどによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては当第3四半期連結累計期間における業績の進捗を踏まえ、2018年8月9日発表の通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,410,435	3,511,930
受取手形及び売掛金	5,417,942	4,353,392
商品及び製品	9,649,899	14,471,401
仕掛品	8,063	3,421
原材料及び貯蔵品	3,872,618	4,039,551
その他	865,312	977,888
貸倒引当金	△12,642	△5,218
流動資産合計	27,211,629	27,352,367
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	1,660,165	1,631,410
土地	4,089,148	4,421,844
その他 (純額)	158,125	144,276
有形固定資産合計	5,907,439	6,197,531
無形固定資産	167,415	140,090
投資その他の資産		
投資有価証券	3,087,016	2,531,583
関係会社出資金	—	131,440
繰延税金資産	164,073	80,454
その他	1,150,266	1,307,418
貸倒引当金	△45,633	△52,944
投資その他の資産合計	4,355,722	3,997,950
固定資産合計	10,430,576	10,335,573
資産合計	37,642,206	37,687,941

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,004,727	4,410,978
未払金	184,612	222,112
未払法人税等	316,535	155,341
返品調整引当金	60,441	47,949
賞与引当金	128,415	75,153
その他	202,021	169,015
流動負債合計	4,896,753	5,080,550
固定負債		
退職給付に係る負債	589,308	579,577
繰延税金負債	209,790	—
その他	699,978	665,217
固定負債合計	1,499,077	1,244,794
負債合計	6,395,831	6,325,345
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,982,499	2,982,499
資本剰余金	1,828,530	1,828,530
利益剰余金	26,905,280	27,412,678
自己株式	△1,716,197	△1,716,620
株主資本合計	30,000,111	30,507,087
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,236,830	850,860
退職給付に係る調整累計額	9,432	4,646
その他の包括利益累計額合計	1,246,263	855,507
純資産合計	31,246,375	31,362,595
負債純資産合計	37,642,206	37,687,941

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年7月1日 至 2018年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2019年3月31日)
売上高	11,857,804	13,501,668
売上原価	7,760,116	9,189,513
売上総利益	4,097,688	4,312,154
販売費及び一般管理費	2,152,594	2,494,892
営業利益	1,945,094	1,817,262
営業外収益		
受取利息及び配当金	37,563	40,294
為替差益	445	78,027
有価証券売却益	150,362	10,086
受取賃貸料	48,545	46,910
その他	39,608	47,272
営業外収益合計	276,524	222,591
営業外費用		
賃貸収入原価	28,747	27,260
デリバティブ評価損	336,007	10,098
その他	249	342
営業外費用合計	365,004	37,700
経常利益	1,856,615	2,002,153
特別利益		
投資有価証券売却益	0	—
特別利益合計	0	—
特別損失		
固定資産除売却損	—	7,896
投資有価証券評価損	348	—
特別損失合計	348	7,896
税金等調整前四半期純利益	1,856,267	1,994,256
法人税、住民税及び事業税	435,786	576,493
法人税等調整額	119,457	45,425
法人税等合計	555,244	621,918
四半期純利益	1,301,022	1,372,337
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,301,022	1,372,337

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年7月1日 至 2018年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2019年3月31日)
四半期純利益	1,301,022	1,372,337
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	116,422	△385,969
退職給付に係る調整額	△4,322	△4,785
その他の包括利益合計	112,100	△390,755
四半期包括利益	1,413,123	981,582
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,413,123	981,582



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

**【セグメント情報】**

前第3四半期連結累計期間(自2017年7月1日至2018年3月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自2018年7月1日至2019年3月31日)

当社グループは、衣料品製造販売を行う単一セグメントであるため、記載を省略しております。